

第23回 東海雪合戦大会 in たかね

当大会は、北海道で開催される全国大会の東海地区予選で、上位4チームには出場権が与えられます。

高根の冬を楽しむ会とコラボ開催し、温かい食べ物を提供します。

【期日】 2月2日(土)、3日(日)

【場所】 飛驒高山御嶽トレーニングセンター (高根町 日和田)

● 出場チーム募集(各部門1チーム7~10人)

- ・一般の部30チーム(中学生以上・男女参加可)
- ・シード枠8チーム(全大会ベスト8)

【参加料】 1チーム25,000円(シード枠は20,000円)

【申込】 **HP**を参照のうえ、1月15日(火)までに**MAIL**・**TEL**

【問合せ】 実行委員会事務局

☎090-446-9903 (左合)

Mail info@tokai-yukigassen.com

HP http://tokai-yukigassen.com



飛驒高山ブラックブルズ岐阜 ホーム戦は1月14日!

日本ハンドボールリーグの後半戦が始まります。

現在シュート阻止率1位のキーパー田口舞選手を筆頭としたリーグ屈指のディフェンス力を持つブルズに、昨シーズン最優秀選手・得点王・ベストセブン賞・ワールド得点王の李美京選手が加わり、現在6連勝と波に乗ります。

今シーズン最後のビッグアリーナでの試合を応援しましょう。

日時 1月14日(月・祝) 13:00~

VS 三重バイオレットアイリス

場所 ビッグアリーナ(中山町)

前売り券 大人1,200円 中高生500円

当日券 大人1,500円 中高生600円

チケットのお求めは、白啓酒店、ピュア高山、ビッグアリーナ、OKBぎふアリーナ、スポーツ推進課まで

【問合せ】 NPO法人飛驒高山ハンドボールクラブ

☎70-8183

飛驒山脈ジオパーク構想 ジオサイト(第13章)

双六岳の山頂砂礫地と構造土

スゴロクといえはサイコロがつきものですが、双六岳につながる双六谷には、「盤の石」と「賽ケ縁」があります。そこには、神代の頃の話として、神様と天の邪鬼にまつわる伝説が残っています。

「日本百名山」の著作で有名な深田久弥氏によると、「盤の石」伝説は双六の名に合わせて後からできたのではないかといいまます。つまり、古い書物では双六谷を四五六谷と書くことから、双六は、岩場を示す「スゴ」や「ゴロ」と同じ類の地名だというわけです。飛驒山脈のゴロ地名としては、黒部五郎岳等があります。確かに日本各地の山名の多くは、地形や山の姿が由来になっています。

双六岳は、標高2,860メートル。槍ヶ岳からの西鎌尾根、笠ヶ岳からの稜線、飛驒山脈北部につながる稜線の出会う場にあります。飛驒山脈核心部にあり、なだらかな山容の山です。

なだらかな理由は、双六岳からその北側の三俣連華岳にかけて、船津花崗岩類と総称する約2億年前の岩石群が分布するためです。これら花崗岩の仲間の岩石は、風化して砂礫になりやすいため、侵食され丸みのある地形を作ります。山頂部は、平坦な砂礫地で、槍ヶ岳のビューポイントのひとつです。

また、双六岳の山頂平坦地では、構造土が見られます。日本の構造土は、寒冷な山岳の砂礫地にできます。つまり、土壌の水分の凍結・融解に伴う土壌の膨張・収縮により、比較的大きな礫が移動します。双六岳など平坦地の構造土は、直径二十センチ程度の円周上に大きな礫が並び、内部は細かい礫となります。これは、特に円形土とよび、円形土が並ぶと亀の甲羅状の模様になります。

飛驒地学研究会 中田 裕一

【問合せ】 飛驒山脈ジオパーク推進協議会

☎0577-8-844-0038

